

ふたばこども園

園便り 4月号

ふたばっ子

令和4年4月8日発行

文責 園長 納富博文



さくら

※園日より「ふたばっ子」はホームページでもご覧いただけます。

ご入園・ご進級おめでとうございます。

暖かい陽射しの中で色とりどりの草花が咲き始めました。本日、令和4年度の始業式を行いました。そして、入園式を16日（土）に行う予定です。今年度は77名の新入園児を迎え、4月1日現在、園児数275名でのスタートとなりました。お子様のご入園、ご進級、おめでとうございます。

コロナ禍で新年度を迎えることとなります。感染症の状況が心配ですが、今後の見通しがまったくつかない状況です。今年度も様々な園の行事や活動を中止もしくは自粛することになると思います。その場合は、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今、乳幼児教育のあり方についての研究が発展、進化しています。「子ども主体（中心）の教育・保育」の重要性を、内田伸子先生や汐見先生、大豆生田先生など多くの著名な先生たちが唱えています。

ふたばこども園は、そうした先生方の研究を参考に、「子ども主体（中心）」の教育・保育について研鑽を積み、県内で最先端の教育・保育が提供できるよう、職員一丸となり取り組んでいます。

今年度も、お茶の水女子大名誉教授の内田伸子先生や和洋女子大の矢藤先生、田島先生等にご来園いただき、園内研修を行い先生方の質の向上を図ります。また、6年連続で県教育委員会よりの委嘱を受け、6月17日（金）に新規採用の保育教諭を対象にした公開保育を行います。

こうした取り組みには、保護者の皆様のご理解とご協力、ご支援が必要となります。どうぞよろしくお願いいたします。

三つのお願い

毎年度のことですが、今年度も保護者様に「三つのお願い」をします。

一つ目は、子どもさんを「抱っこ」してください。抱っこしながら、がんばりを「ほめる」となりたいと思います。「抱っこ」や「ほめる」ことは、子どもの心や体を元気にする源になります。

二つ目は、保護者の皆様と担任（園）との連絡や連携を密に取って欲しいということ。連絡帳では思いがうまく伝わらないことがあります。分からないことや疑問点がある場合は、遠慮なさらずに、担任と直接お話をしてください。先生方には保護者の皆様としっかりコミュニケーションをとるようにお願いしています。

三つ目は、教育・保育の質を向上させるために、先生方は研究保育や夕方からの勉強会などの研修を行います。その時に、ご協力やご支援をお願いすることがあります。よろしくお願いいたします。

ふたばの先生方は、お子様の健やかな成長をお手伝いし、保護者様の子育てをご支援、応援するために最善の努力をします。どうぞよろしくお願いいたします。

PTA「ふたばの会」総会は書面決裁で！

「ふたばの会総会」は新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度も中止になりました。それに伴い、昨年度同様、総会資料を配付し、書面での決裁で総会の代替とするということになりました。会員の皆様のご理解とご承認をよろしくお願いいたします。

今年度はきりん組保護者の田島 恵 様を会長に執行部を構成していただきました。今年度もコロナ対策のため、これまで通りの行事や事業ができない可能性があります。執行部の皆様、そして会員の皆様、コロナ禍ではありますが、子どもたちの笑顔のため、皆様のご協力とご尽力をよろしくお願いいたします。

退職及び新規採用・令和4年度担任の先生を紹介します

《退職》保育教諭 片淵 瞳（転職のため）

《新採》副園長 田辺義雄（牛津小学校 校長より）

保育教諭 武谷 唯（もも組担任）、横尾めぐみ（R3.1～採用）、馬場千景（保育補助より）

保育補助 深川幸子（R4.4.1採用）

《休職》保育教諭 秀嶋真裕美（産・育休）、富崎有香（幼免取得のため・非常勤職員として勤務）

《復帰》保育教諭 松尾玲名（育休より5月復帰）、江頭光咲（育休より4月復帰）

《改姓》保育教諭 大木沙記 → 岡本沙記（婚姻のため）

※ 令和3年度(2021年度)「園の自己評価」の結果をホームページに掲載しています。ご覧ください。